

第9回 全日本少年アイスホッケー大会（中学生・男子の部）開催要項

1. 主 催 釧路市・釧路市教育委員会・(一財)釧路市スポーツ振興財団
(公財)日本アイスホッケー連盟
2. 主 管 (一財)北海道アイスホッケー連盟・全日本少年アイスホッケー大会実行委員会
3. 競技主管 釧路アイスホッケー連盟
4. 後 援 総務省・文部科学省・北海道・(公財)日本体育協会・(公財)日本中学校体育連盟
北海道中学校体育連盟・釧路地区中学校体育連盟・(公財)北海道体育協会
釧路市体育協会・釧路商工会議所・釧路市物産協会
(一社)釧路観光コンベンション協会・北海道新聞釧路支社・釧路新聞社
NHK釧路放送局・FMくしろ・(株)時事タイムス放送社
(一財)地域活性化センター
5. 協 賛 (株)JTB北海道釧路支店・くしろバス(株)・北海道コカ・コーラボトリング(株)
ホクレン農業協同組合連合会釧路支所・北海道キリンビバレッジ(株)・
サントリービバレッジサービス(株)・(株)伊藤園釧路支店・ミスノ(株)
北海道ベンディング(株)・スポーツビーイング
6. 協 力 日本製紙クレインズ・釧路学校アイスホッケー連盟・釧路和商協同組合
7. 期 日 平成27年3月25日(水)～29日(日)
8. 会 場 (1) 開会式 平成27年3月25日(水) 15:00～日本製紙アイスアリーナ
〒084-0906 釧路市鳥取大通3-6-33 TEL:0154-54-2345
(2) 競 技
日本製紙アイスアリーナ
〒084-0906 釧路市鳥取大通3-6-33 TEL:0154-54-2345
春採アイスアリーナ
〒085-0813 釧路市春採7-1-5 TEL:0154-46-5115
柳町アイスホッケー場
〒085-0037 釧路市柳町1-1 TEL:0154-25-4592
(3) 閉会式 平成27年3月29日(日) 16:30～ 日本製紙アイスアリーナ
9. 代表者会議 日時:平成27年3月25日(水) 13:00～ 場所:釧路プリンスホテル
10. 競技規定 (1) I I H F 競技規則に準ずる。
(2) フルフェイスマスク(顎が完全に隠れているもの)及びネックプロテクターを必ず着用すること。
(3) マウスピースは市販のものでも構わないが、単色透明・肌色・白色以外のものを着用すること。
(4) ジャージとストッキングは必ず統一したものを着用すること。
(5) ゴールキーパーが負傷したり具合が悪くなった場合は、控えのGKと交代する。控えのGKがいない場合は、その他のプレーヤーが代わりに交代する。プレーヤーがGKに交代する時の猶予時間は認めないがスケートはプレーヤー用でも可能とする。

- 1 1. 競技方法 6ブロック（前年度、第8回 全日本少年アイスホッケー大会 1位～6位計6チームをシードとする。ただし、同地域から複数チーム出場の場合は最上位チームのみシードとする）によるリーグ戦を行い、各ブロック1位のチームによるトーナメント（1～6位）及び各ブロック2位のチームによるトーナメント（7～12位）を行う。

※第9回大会リーグ戦ブロックシードチーム

Aブロック【釧路選抜A】・Bブロック【帯広選抜】・Cブロック【苫小牧選抜】

Dブロック【青森県選抜】・Eブロック【栃木県選抜】・Fブロック【長野県選抜】

リーグ戦

- ①勝点により順位を決定する。
- ②第3ピリオド終了時、同点の場合は、サドンビクトリー方式によるゲームウィニングショットにより勝敗を決定する。
- ③IIHF競技規定に準じて、順位を決定する。

	勝 点
45分 勝	3
同点（ゲームウィニングショット勝）	2
同点（ゲームウィニングショット負）	1
45分 負	0

トーナメント戦

- ①準決勝、3位決定戦及び決勝戦において、第3ピリオド終了時に同点の場合は、直ちにサドンビクトリー方式による5分間の延長戦（4on4）を行い、勝敗を決定する。なお、勝敗が決まらない場合は、サドンビクトリー方式によるゲームウィニングショットにより勝敗を決定する。
- ②上記以外の試合において、第3ピリオド終了時に同点の場合は、3名ずつのゲームウィニングショットにより勝敗を決定する。なお、勝敗が決まらない場合は、サドンビクトリー方式によるゲームウィニングショットにより勝敗を決定する。

1 2. 競技時間

リーグ戦は正味15分（休憩10分）

トーナメント戦は正味20分（休憩10分、ペナルティー延長：正規）

1 3. 参加資格

- (1) 日本アイスホッケー連盟に登録している中学生・男子であること。
- (2) 監督は、ブロック委員長の承認を得ること。

1 4. 出場制限

- (1) 下記のブロック別により予選またはブロック内推薦を受けたチームが出場できる。
北海道（4）、東北（4）、東京（2）、関東（5）、北信越・東海（4）、近畿（3）、中国・四国（1）、九州（1）の、計24チーム
また、第8回大会で各ブロックリーグ戦1位（決勝トーナメント進出）チームは優先的に出場できることとする。（1 1. 競技方法 ※第9回大会リーグ戦ブロックシード6チーム）
- (2) 各ブロックで上記チーム数に達しない場合は、主管連盟において、調整する場合があります。

1 5. 選手・役員

- (1) 選手登録は25名以内とする。
- (2) チームのベンチ入り選手は22名以内（プレーヤー20名・GK2名以内）とする。また、ベンチ役員は6名以内（最低1名）とする。

16. 組み合わせ 抽選日：平成27年2月中旬予定
主管連盟立会いのもと、競技主管連盟にて厳正に行う。
17. 表彰 優勝：総務大臣国民スポーツ杯（持回り）・トロフィー・メダル・賞状
準優勝：トロフィー・メダル・賞状
3位：トロフィー・メダル・賞状
その他のトーナメント戦出場チーム：賞状（4～12位）
最優秀選手賞：盾・賞状
ベスト6：盾・賞状

18. 申込方法 (1) 各ブロック委員長を経て申込むこと。
(2) 申込書は、大会ホームページよりダウンロードして使用すること。

URL <http://business4.plala.or.jp/spozai/kyotenhome.html>

※紙の申込書とは別にデータ（エクセル）でも送付すること。

- (3) 申込締切 平成27年2月10日（火） 期日厳守

- (4) 申込先

〒085-0037 北海道釧路市柳町1-1

全日本少年アイスホッケー大会実行委員会 事務局

Tel：0154-31-1230 FAX：0154-31-0869

E-mail: hyoto-kushiro-ajjh@bz03.plala.or.jp

19. 参加料 1チーム 5,000円
申込と同時に下記の銀行口座に納入すること。

銀行・支店名：釧路信用組合 鳥取支店
種別・番号：普通 1915709
名義：センニホンショウネン全日本少年タイカイジツコウインカイアイスホッケー大会実行委員会
会長 蝦名大也

20. 宿泊・運送 宿泊・運送要項

21. 医療救護 医療救護要項

22. 留意事項 (1) 公式練習は事前に申込受付をする。
また、リーグ戦翌日（3/28）の強化練習枠については、リーグ戦終了後に受付をする。
※公式・強化練習時間は事務局で割り当て、個別に連絡する。
(2) 諸事情により、不参加が決定したチームは速やかに事務局へ連絡すること。（参加料は返納いたしません）

- (3) 傷害保険は各チームで加入すること。
また、加入控えをコピーの上、申込書等に同封し全日本少年アイスホッケー大会実行委員会事務局へ送付すること。
- (4) 保険証を持参すること。
- (5) 参加チームは、下記の日時・場所で受付を済ませること。
日時：平成27年3月25日（水）12:00～14:30
場所：釧路プリンスホテル
- (6) 氷上での開会式となるため、選手全員スケート・ユニフォームを着用すること。

23. 問合わせ先 〒085-0037 北海道釧路市柳町1-1
 全日本少年アイスホッケー大会実行委員会 事務局
 Tel：0154-31-1230 FAX：0154-31-0869
 E-mail:hyoto-kushiro-ajjh@bz03.plala.or.jp



この事業は、（一財）地域活性化センターの「スポーツ拠点づくり推進事業」の支援を受けて実施しています。

第9回全日本少年アイスホッケー大会(中学生・男子の部)

スキルチャレンジ開催要項

- 開催日時 : 平成27年3月25日(水) 16:00~18:00(開会式終了後)
会場 : 日本製紙アイスアリーナ
参加対象 : 大会参加全チーム
種目 : フォア・バックスピードスケート、ハーデストショット
 ブレイクアウェイ、ファステストスケーター
表彰 : 各種目優勝者に楯を授与する。4種目総合最高得点チームには、カップを授与する
競技 : 以下の4種目を行う ※競技方法は、【別紙】のとおり

①フォア・バックスピードスケート

- ・各チームより1名で、100フィート(30.48m)のフォアスケータリング・バックスケータリングスピードを競う。※各1回

②ハーデストショット

- ・各チームより1名で、シュートのスピードを競う。(7.31m)
- ・1名2本シュートし、スピードガンにて計測し最速を記録とする。

③ブレイクアウェイ

- ・各チームよりキーパーとプレーヤーがペアで1対1のサドンデスPSを2本行う。
勝敗が決しない場合は、自陣ブルーラインよりエンプティーネットのサドンデスショットとする。
- ・組合せは、予選リーグ6ブロックの各4チームにより対戦し上位1チームが決勝トーナメントに進出。
- ・大会決勝トーナメント表に基づき対戦し優勝ペアを決める。

④ファステストスケーター

- ・各チームより1名で、リンク1周のタイムを競う。
- ・レッドラインより同時に2名スタートする。
※1名=選手ベンチ側から、1名=オフィシャル側からスタート

※出場選手の選考について

- ①②④については、各1名・③については、キーパー1名、プレーヤー1名とする
(プレーヤーの各種目の重複可)

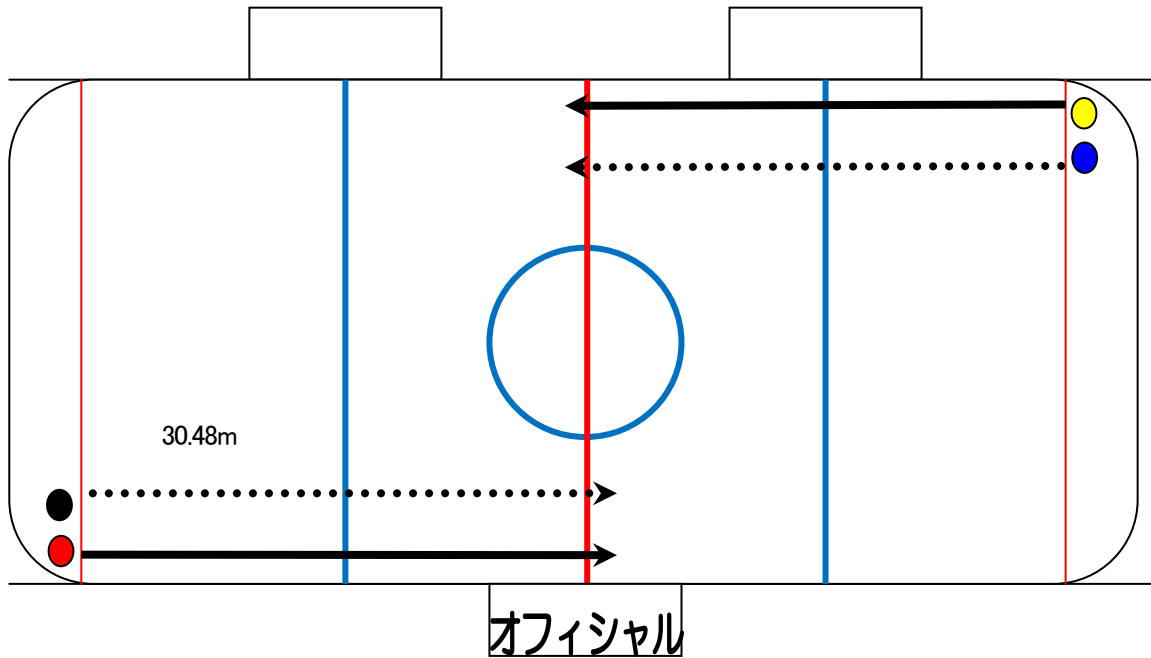
※スキルチャレンジ出場選手は、開会式より防具着用で出席すること。

【別紙】

①フォア・バックスピードスケート

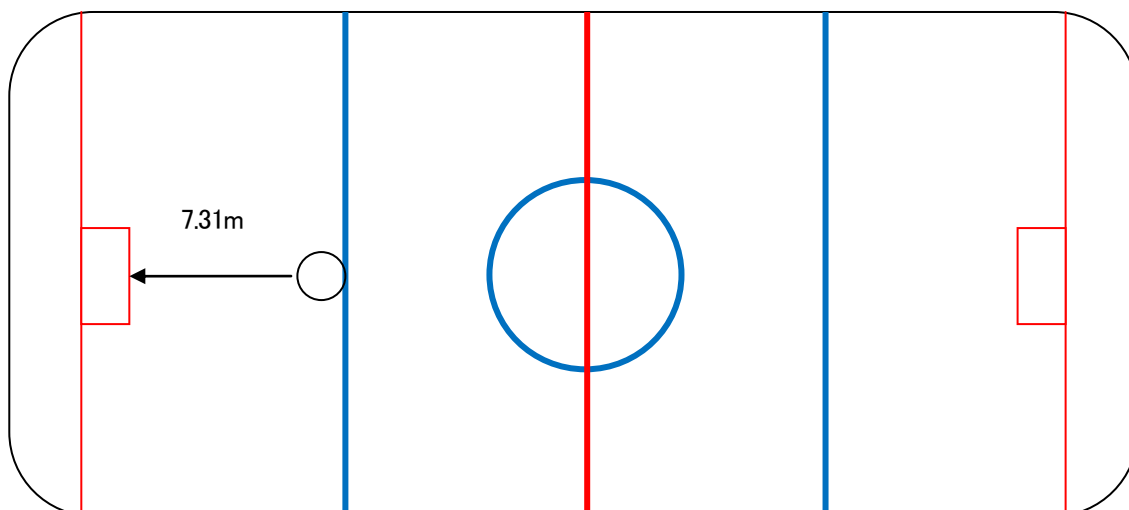
ゴールラインより100フィートをフォアスケータリング・バックスケータリングでスピードを競う。

※フォア、バックとも各1回。(2チーム並んで計測)



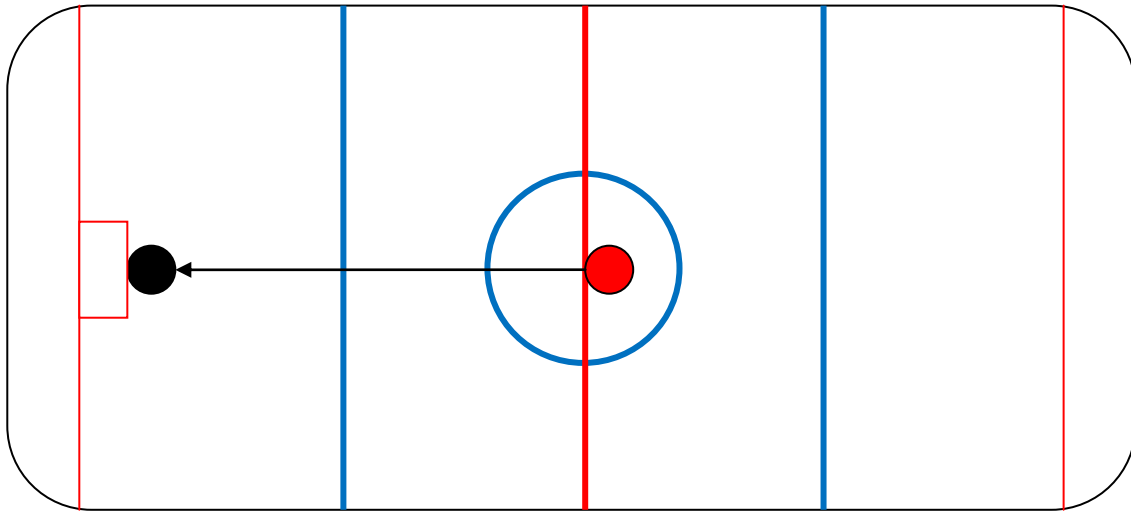
②ハーデストショット (シュートのスピードを競う)

・1人2本シュートを打つ。



③ブレイクアウェイ（PSで得点を競う）

- ・各チームよりキーパー・プレイヤーがペアで1対1のPSをおこなう。
- ・各予選ブロック4チームで対戦し上位1チームが決勝ラウンドに進出。
- ・決勝トーナメント表に基づき対戦し優勝ペアを決める。



④ファステストスケーター（リンク1周のタイムを競う）

- ・レッドラインより同時に2名スタート。
- ※1名＝選手ベンチ側、1名＝オフィシャル側からスタート。

